

家庭教育版

かつたっ子 15の春 プロジェクト 【学びと育ちの連携表】



項目	保育園	小学校					中学校			
		低学年	中学年	高学年	中学校					
家庭地域で	家族の一員 親子のふれあい 家族のかかわり	○スキンシップをしたり、子どもの話に耳を傾けたりする。 ○よいこと、いけないことを教える ○お手伝いをさせる	○学校の様子を聞く ○一緒に遊ぶ ○いけないことは叱り、よいところは認めてほめる ○お手伝いをさせる	○話を聞く ○地域の行事と一緒に参加する ○まちがいを考えさせる ○できる仕事を見つけてさせる	○夢や目標について話し合う ○地域の行事と一緒に参加する ○子どもの思いや考えを聞いてやり、どうすればよいか話し合う ○家族の一員としての仕事を与える	○子どもの夢や目標に共感し、進路について話し合う ○悩みを聞いたり励ましたりする ○善悪の判断が正しくできるよう助言する ○家族の一員としての仕事を与える				
	生活リズム	早寝早起き ○9:00までに寝る	○9:00までに寝る	○9:30までに寝る	○10:00までに寝る	○11:00までに寝る				
	あさごはん	○9時間以上	○9時間程度			○8時間程度	○7時間程度	○毎日、きちんと食べる		
	メディア (テレビ・ゲーム スマホ・SNS)	○約束を守り、子どもだけで長時間遊ばせない	○テレビやゲーム、スマホ・インターネットの時間のやくそくを決める ○保護者は、約束が守れているか定期的に確認する						○家庭のルールを話し合い、守らせる ○子ども自身がセルフコントロールできるように励ます	
	あいさつ・返事	○あいさつ、返事を教える	○明るく元気なあいさつや気持ちのよい返事ができるよう励ます ○保護者が手本を示す						○会釈や心のこもったあいさつを自分からする ○地域の方へ、自分からあいさつをする	
家庭学習	学習	○保護者が手本になる	20分	30分	40分	50分	60分	70分以上	2時間以上	2時間～3時間
	読書	○絵本の読み聞かせ	○保護者が見守る ○家庭学習が習慣化するよう一緒に取り組み、励ましの声をかける		○取り組んだプリントやノートを保護者が確認し、称賛する	○自分の力で取り組めるように保護者が励ます	○課題は期限を守って完全に提出できるよう声かけをする ○自分で計画的に取り組むようにさせる ○予習や復習を習慣化させ、自分の苦手なところを克服できるよう励ます		○時間を見つけて読書する(30分以上)	